

くまがわ・明日の川づくり報告会 VOL. 2

開催地：球磨村一勝地地区

平成 19 年 5 月 16 日（水）、球磨村一勝地地区において、「くまがわ・明日の川づくり報告会」が開催されました。

石の交流館「やまなみ」にて開催された同報告会には、約 70 名の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。

質疑の際には、下記のとおりご意見等をいただきました。

参加者数※

村内	68 名
村外	4 名

※参加者数は記名者数

住民の方々から頂いた主なご意見・ご質問

【球磨川の治水対策について】

- ・ポンプ車が水際まで入っていけるよう消防用坂路を延長してほしい。
- ・宅地の嵩上げの整備をしてもらったが、地区の高齢化が進み避難場所が JR 線路上くらいしかない。地区住民が安全、安心して生活できるように、道路や橋も含めて嵩上げ高さを計画よりも 1m 高くしてほしい。
- ・平成 16 年から宅地の嵩上げ工事をしてもらい有難い。これから着手する箇所についてもできるだけ早く整備をして欲しい。
- ・大規模なダムができるまでには時間がかかる。災害は待ってくれない。とにかく早く治水対策を進めて欲しい。
- ・昭和 57 年の洪水で水位が下がり始めたときに市房ダムからの放流により水位があがり被害があった。ダム放流などの情報について一報が欲しい。
- ・市房ダムの洪水調節効果の説明には、水害になった昭和 57 年当時の増水と減水の早さ等を実際に見た経験からどうしても納得できない。

【球磨川の環境について】

- ・球泉洞の下に昔の洪水で流れた橋のコンクリート片が落ちたままになっている。景観上問題であるので早急に撤去すべき。
- ・川のそばにある木について景観上たくさん残るように配慮してほしい。
- ・嵩上げ工事にあたり、河川内の工事をした際に道路を撤去した後に大きな石が放置されている。石を元の姿にするように石の配置、並べ方を丁寧にしてほしい。
- ・最近魚の姿が見えない。水質の検査も必要ではないか。
- ・2、3 年前はハヤがいた。最近外来種が多い。

【その他】

- ・以前球磨川の増水による死亡者がでたが、氾濫による死亡者が何名、その他の災害による死亡者が何名か結果が教えて欲しい。
- ・川の中に工事用道路で土を入れている。どのように撤去するのか、設計はどうなっているのかを教えて欲しい。

※ ご発言をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせて頂いています。

※ ご質問への回答については、アンケートで寄せられたご質問への回答と合わせて、後日 HP に掲載させていただきます。

